

# 1次関数

年 組 名前

/5

- ① 変化の割合が 3 で、グラフが点 $(-1, 2)$ を通る1次関数を求めなさい。

- ② 変化の割合が  $-5$  で、グラフが点 $(8, -32)$ を通る1次関数を求めなさい。

- ③ 変化の割合が  $-4$  で、グラフが点 $(4, -23)$ を通る1次関数を求めなさい。

- ④ 変化の割合が 2 で、グラフが点 $(-2, -8)$ を通る1次関数を求めなさい。

- ⑤ 変化の割合が 1 で、グラフが点 $(-3, -4)$ を通る1次関数を求めなさい。

# 1次関数

年 組 名前

/5

- ① 変化の割合が3で、グラフが点 $(-1, 2)$ を通る1次関数を求めなさい。

変化の割合が3であるから、この1次関数を  $y = 3x + b$  と表すことができる。

これが点 $(-1, 2)$ を通るので、  $2 = 3 \times (-1) + b$

これを解くと、  $b = 5$

よって、  $y = 3x + 5$

$$y = 3x + 5$$

- ② 変化の割合が $-5$ で、グラフが点 $(8, -32)$ を通る1次関数を求めなさい。

変化の割合が $-5$ であるから、この1次関数を  $y = -5x + b$  と表すことができる。

これが点 $(8, -32)$ を通るので、  $-32 = -5 \times 8 + b$

これを解くと、  $b = 8$

よって、  $y = -5x + 8$

$$y = -5x + 8$$

- ③ 変化の割合が $-4$ で、グラフが点 $(4, -23)$ を通る1次関数を求めなさい。

変化の割合が $-4$ であるから、この1次関数を  $y = -4x + b$  と表すことができる。

これが点 $(4, -23)$ を通るので、  $-23 = -4 \times 4 + b$

これを解くと、  $b = -7$

よって、  $y = -4x - 7$

$$y = -4x - 7$$

- ④ 変化の割合が2で、グラフが点 $(-2, -8)$ を通る1次関数を求めなさい。

変化の割合が2であるから、この1次関数を  $y = 2x + b$  と表すことができる。

これが点 $(-2, -8)$ を通るので、  $-8 = 2 \times (-2) + b$

これを解くと、  $b = -4$

よって、  $y = 2x - 4$

$$y = 2x - 4$$

- ⑤ 変化の割合が1で、グラフが点 $(-3, -4)$ を通る1次関数を求めなさい。

変化の割合が1であるから、この1次関数を  $y = x + b$  と表すことができる。

これが点 $(-3, -4)$ を通るので、  $-4 = 1 \times (-3) + b$

これを解くと、  $b = -1$

よって、  $y = x - 1$

$$y = x - 1$$